

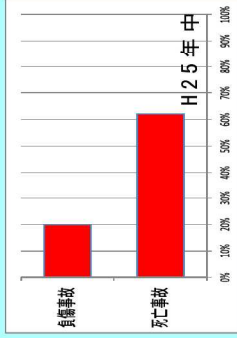
山梨県警察速度管理指針

適正な速度管理の必要性

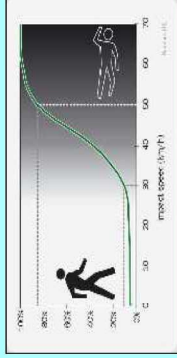
車両の走行速度と交通事故の関係

- 交通事故の発生状況

規制速度を超過していた負傷事故は、全事故の約2割を占め、死亡事故においては約6割



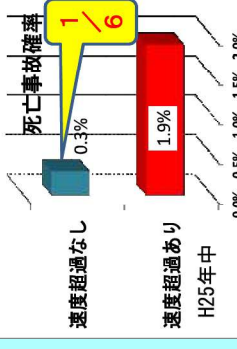
- 走行速度と交通事故の関係



車と歩行者の事故では、 30 km/h で致死率約10%
 50 km/h で致死率約80%以上
※(注1)

- 規制速度の遵守による被害の軽減

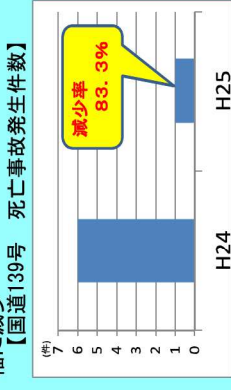
規制速度の超過のない交通事故は規制速度の超過のある交通事故に比べて死亡事故となる確率が1/6



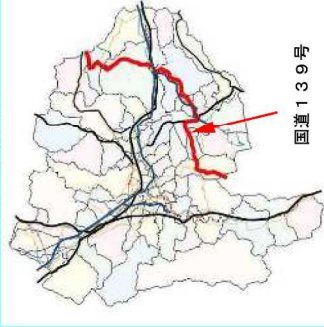
交通指導取締りと交通事故の関係

- 交通指導取締り等の交通事故抑制効果

国道139号では、H24に死亡事故が6件と多発したことから速度抑制を図るため速度取締り等を重点的に実施した結果、H25には、死亡事故が1件と大幅に減少



県内主要道路図



国道139号

道路・地域等の特徴に応じた総合的な速度管理

生活道路

- 車両の速度の抑制及び抜け道利用者の流入抑制
- ・ゾーン30(※注2)等による面的な速度規制の実施
- ・運転者にわかりやすい速度規制による車両の低速化の推進
- ・道路の利用者に対する規制速度遵守の働きかけ

富士吉田市新西原地区内(吉田西小学校周辺)ほか県内9か所のゾーン30

市街地

- 円滑な道路交通の確保と夜間における規制速度の遵守
- ・事業者への交通安全教育
- ・業務中の車両相互の交通事故抑制
- ・夜間における重点的な速度違反取締り及び各種活動

甲府市中心部及び南部ほか各市等中心部

幹線道路

- 円滑な道路交通の確保と規制速度の厳守による交通事故の抑制及び被害軽減
- ・円滑な交通に配慮した速度規制等
- ・速度違反取締りと情報発信

中央道、国道20号等国道及び主要県道等

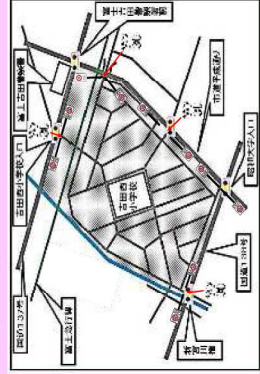
生活道路・市街地・幹線道路における主な具体的取り組み

ゾーン30区域の例



生活道路におけるゾーン30及び通学路における安全確保

ゾーン30区域の例



通学時の街頭指導の例



市街地における警戒活動

白バイの赤色灯点灯走行の例



幹線道路における速度違反取締り

速度取締り予告看板の例



※注1 致死率とは、歩行者事故発生件数に占める死亡事故の割合をいう。

※注2 ゾーン30とは、歩行者や自転車の安全な通行を確保する目的で、区域(ゾーン)を定めた 30 km/h の速度規制とその他の安全対策を組み合わせ、速度抑制等を図る生活道路対策をいう。

※ 例示した地域や路線以外にも、適正な速度管理のための交通指導取締りや街頭活動等を実施します。

富士吉田市新西原地区内

富士吉田市松山地区内

甲府市丸の内地区内

甲府市中小河原町地区内